

学校へ提出する日付を
記入してください。

提出日 平成29年4月14日

就学援助交付申請書兼同意書

牛久市教育委員会 あて

申請者(保護者) 氏名 牛久 太郎

住所 〒300-1234 牛久市中央 1-1-1

電話 (自宅) 029-873-1111

(携帯) 090-1111-2222

記載内容の確認等、連絡をする場
合があるので必ず記入してください

①児童生徒について

氏名	生年月日	性別	学校名	学年・組
牛久 桃子	平成14年7月7日	女	□□中学校	3年1組
牛久 一郎	平成17年5月5日	男	〇〇小学校	6年1組
牛久 花子	平成20年3月3日	女	〇〇小学校	4年1組

申請されるお子さん全員についてご記入ください。申請書は1家庭につき1枚作成し、一番上のお子さんが在籍している学校で提出してください。(その他書類一式も1家庭につき1部で全員分の申請が可能です。)

②申請者を含む世帯構成員の状況について

※世帯構成員とは、同一住所に住む全ての方となります。

氏名	生年月日	年齢	続柄	勤務先・学校名	健康状態
牛久 太郎	昭和49年1月1日	43歳	申請者	㈱△△(契約社員)	良好・普通・病弱
牛久 和子	昭和50年2月2日	42歳	妻	(有)□□(パート)	良好・普通・病弱
牛久 桃子	平成14年7月7日	14歳	子	□□中学校	良好・普通・病弱
牛久 一郎	平成17年5月5日	11歳	子	〇〇小学校	良好・普通・病弱
牛久 花子	平成20年3月3日	9歳	子	〇〇小学校	良好・普通・病弱

上記①で記入したお子さんを含んだ世帯全員の記入をしてください。
※世帯分離をしても、同一住所内に住む方は全て記入対象となります。

③申請者の配偶者(婚姻関係に準じた同居人を含む)の状況

<input checked="" type="radio"/> 有	無で未婚以外の場合、該当する方に○をお願いします。⇒(離別・死別)
------------------------------------	-----------------------------------

事実上、婚姻関係にある同居人がある場合は「有」に○を付けてください。母子、または父子世帯で未婚以外の場合は離別・死別の部分にも該当する方に○を付けてください。

④住居の状況

持家	借家・借間・アパート等（家賃 円） （契約者氏名 ）
----	-------------------------------------

※家賃に共益費・自治会費等は含みません。

⑤収入等の状況

同一住所に住む方で収入がある方について全て記入してください。

※世帯構成員のうち、高校生を除く17歳以上の稼働能力者全てについて、前年の収入であてはまるものに○を付け、記入必要箇所についてはご記入ください。

	申請者	氏名（牛久 和子）	氏名（ ）	氏名（ ）
勤労又は 事業収入	○給与・農業・営業・ 不動産	○給与・農業・営業・ 不動産	給与・農業・営業・ 不動産	給与・農業・営業・ 不動産
年金	国民・厚生・障害・ 遺族	国民・厚生・障害・ 遺族	国民・厚生・障害・ 遺族	国民・厚生・障害・ 遺族
手当	児童手当・ 児童扶養手当	児童手当・ 児童扶養手当	児童手当・ 児童扶養手当	児童手当・ 児童扶養手当
一時的な 収入	譲渡・利子・配当・ 退職	譲渡・利子・配当・ 退職	譲渡・利子・配当・ 退職	譲渡・利子・配当・ 退職
養育費	月額（ 円）	月額（ 円）	月額（ 円）	月額（ 円）

⑥申請理由（なるべく詳細に記入してください）

昨年12月に雇用されていた会社を退職し、再就職したが契約社員のため収入が手取りで10万～15万と安定しておりません。妻も勤めに出ておりますが、シフトになかなか入ることができない状況にあります。少しでも節約するため市内にある私の実家から食材等の援助を受けておりますが厳しい状況にありますので就学援助の申請をいたしました。

申請理由はなるべく詳細に記載してください。

同意書

年度就学援助費支給の決定又は実施のために必要があるときは、私及び私の世帯員の資産又は収入の状況並びにその他関係する事項について、牛久市教育委員会が関係機関又は民生委員児童委員に調査及び報告を求めることに同意します。

就学援助の審査にあたっては、提出いただいた収入等に関する証明書での確認を行う以外にも、課税の状況や世帯の状況等について関係各機関に照会・調査等することがございます。申請者は世帯の代表として世帯構成員全てについて照会・調査等をするに同意してください。

牛久市中央1-1-1

牛久 太郎

牛久

収入に関する証明書類と併せてご提出ください。